

2017年度「第4期 栄養カウンセリング研修」—essential minimum—

回目	東京会場	区分	時間	時間	時間	日程	
1	7/1 (土)	A	オリエンテーション	0.5	9:30 ~ 10:00	30	開会の辞(櫻山純)
		B	コミュニケーションスキル communication skill	2.0	10:00 ~ 12:00	60	a 主治医の理解と患者の心を得る方法(早川麻理子)
						60	b 身体計測, 血液検査結果の活用(早川麻理子)
		C	症例から診る人体の評価 human assessment 病態生理, 薬物療法	6.0	12:10 ~ 12:30	20	昼食休憩
						30	(昼休憩30分間)
		C	症例から診る人体の評価 human assessment 病態生理, 薬物療法	6.0	13:00 ~ 13:50	50	a 胃腸の疾患(坂本宣弘)
						50	b 肝胆膵の疾患(坂本宣弘)
						50	c 脂質異常症(多田紀夫)
						50	d 糖尿病(松島照彦)
						50	e 慢性腎臓病(飯野靖彦)
50	f 高血圧と脳血管疾患(大和田潔)						
事務連絡							
懇親会(19:00~21:00) 希望者のみ(参加費自費)							
2	7/2 (日)	C	症例から診る人体の評価 human assessment 病態生理, 薬物療法	1.0	9:30 ~ 10:20	60	g 肥満と心臓病(前田和久)
		D	行動変容の実践と評価 behavior change and outcomes	2.5	10:30 ~ 11:20	60	機能的食品おける栄養処方の実践(前田和久)
						50	a 食事調査(早川麻理子)
		E	食生活の評価 dietary assessment	3.0	11:30 ~ 12:20	50	b 食材・食べものの選び方(早川麻理子)
						50	c 対象者に合った調理法(早川麻理子)
		E	食生活の評価 dietary assessment	3.0	12:30 ~ 12:50	20	ランチョン企業製品説明(株式会社ファンデリー)
						20	(昼休憩30分間)
		E	食生活の評価 dietary assessment	3.0	13:20 ~ 13:40	20	グループで自己紹介
						20	症例1
						20	症例2
20	症例3						
20	症例4						
20	症例5						
20	症例6						
20	症例7						
症例の総括							
事務連絡							
16:40							
通信教育							
F 栄養報告書提出							
5.0							
7月7日(金)までに提出							
3	8/5 (土)	G	栄養カウンセリングの手順 nutrition counseling method	2.5	9:30 ~ 10:50	90	a.初診 b.再診 c.記録(早川麻理子)
		G	栄養カウンセリングの手順 nutrition counseling method	2.5	11:00 ~ 12:00	60	(休憩10分間)
						60	d.コーチングの実践(戸田洋子)
		H	栄養カウンセリングの実践 nutrition counseling practice (チューター対象)	3.5	12:10 ~ 12:30	20	ランチョン企業製品説明(株式会社fam)
						20	(昼休憩30分間)
		H	栄養カウンセリングの実践 nutrition counseling practice (チューター対象)	3.5	13:00 ~ 13:30	20	1 初診時の問診(1人15分+コメント3分+移動2分=20分)
						20	2 チューター5名(6グループ)×5名=30名
						20	(休憩10分間)
						20	3
						20	4
20	(休憩10分間)						
20	栄養報告書の記録						
20	グループワークとまとめ						
20	栄養相談専門士の使命と社会的役割(櫻山純)						
事務連絡							
16:30							
4	8/6 (日)	I	栄養カウンセリングの実践 nutrition counseling practice (模擬患者: Simulated Patient, SP) [(15分+コメント3分+移動2分=20分)]	5.5	9:30 ~ 9:50	20	オリエンテーション
		I	栄養カウンセリングの実践 nutrition counseling practice (模擬患者: Simulated Patient, SP) [(15分+コメント3分+移動2分=20分)]	5.5	10:00 ~ 10:30	30	1
						30	2 SP5名(6グループ)×5名=30名
						30	※空き時間に担当した患者さんの栄養記録を書く
						30	(休憩10分間)
						30	3
						30	4
		I	栄養カウンセリングの実践 nutrition counseling practice (模擬患者: Simulated Patient, SP) [(15分+コメント3分+移動2分=20分)]	5.5	11:10 ~ 11:40	20	栄養報告書の記録
						20	ランチョン企業製品説明(株式会社fam)
		I	栄養カウンセリングの実践 nutrition counseling practice (模擬患者: Simulated Patient, SP) [(15分+コメント3分+移動2分=20分)]	5.5	11:40 ~ 12:10	30	(昼休憩10分間)
20	14:00 ~ 15:00						
I	栄養カウンセリングの実践 nutrition counseling practice (模擬患者: Simulated Patient, SP) [(15分+コメント3分+移動2分=20分)]	5.5	12:10 ~ 12:30	20	ディスカッション		
				20	(休憩10分間)		
J	確率論的思考力 Evidence-Based Clinical Nutrition	1.5	15:10 ~ 16:00	50	a 症例報告: プレゼンテーションの手順		
				30	b 昨年度の事例発表		
事務連絡							
16:30							
通信教育							
K カンファレンスシート, 症例報告(ppt)							
5.0							
5	9/3 (日)	L	症例報告 口頭試問 [発表6分+口頭試問3分+移動1分 =10分]	5.5	9:30 ~ 12:15	90	口頭試問(9名)
						60	(休憩15分間)
						60	ランチョン企業製品説明(アイドゥ株式会社)
						60	(昼休憩40分間)
						60	全体総括・質疑応答・アンケート実施
(休憩15分間)							
14:45 ~ 15:00							
15:00							
15							
修了証授与(理事長小沼富男)							
閉会の辞							